

## 研修会の概要

研修テーマ 「いい病院」って、どんな病院?～ワーク・ライフバランスの視点から～

開催日時：平成27年7月17日（金）14:00～15:30

参加者数：42名（グループワーク：1グループ5～6名×8グループ）

研修内容：14:00～14:15 医療機関を取り巻く勤務環境とWLBに関する講義

14:15～15:30 グループワークと発表・まとめ

## グループワークの内容

各グループで出された意見をまとめると以下のとおりです

課題	人材不足	医師不足、看護師不足、看護助手不足、事務職が少ない、専門職が少ない、定着しない、離職率が高い、能力にばらつきがある、師長となる人材が育っていない、経験不足、人がよく変わる、代替要員が確保できない、時間と人のバランスが難しい、教育(標準化・均質化できていない)、中間層が少ない、人件費率が高い、普通が普通でない 等
	勤務環境	残業が多い(特に管理離職、リーダー層)、休みがすくない、有給休暇が取れない、代休も消化できない、まとまった休みが取れない、シフト・不規則勤務が多い、会議や委員会が多い、仕事量が多い、雑務が多い、忙しい、ゆとりがない、職員がいっぱいいっぱい、サービス残業(言い出しにくい)、電子カルテが入っていない、仕事の平準化ができていない、病棟ごとに負担が異なる 等
	連携不足	職員間、部署間(他部署との壁)、病棟間、上司間、お互い様意識がない、指示が通らない、言いたいことが言えない、相談するところがない、苦手なスタッフとも一緒に仕事をしないとイケない、仲が良すぎる(なれあい?)、スタッフがわがまま、情報伝達がシステムのでない、等
	深刻な問題の発生	メンタルダウンしている人がいる(増えている)、パワハラがある(特に医師からの)、腰痛発生、指示待ちが多い 等
	その他	不安定、先が読めない、経営健全化の必要、共通の目標認識が低下、施設の老朽化、患者が減ってきている、赤字経営、施設・機器が古い、清潔感がない、スペースがない、道具を買ってくれない、モンスタークレーマーへの対応、上司をうまく指導できない 等

理想	総合的	ウリがある、風通しが良い、きれい、設備充実、設備投資、経営改善、組織強化、働きやすいと言ってもらえる、家族を入院させたい、地域連携できている 等
	人材	一人一人が大切にされている実感がもてる、人員増、常に入職者がいる、芽をつぶさない、努力を評価、自己の成長を実感できる、専門スタッフがいる、自己成長できる 等
	業務改善	スタッフから建設的な意見が出る、職員の経営参加、時間外労働減少(管理職も含め残業なし)、有給とりやすい、休みがとりやすい、ゆとりした時間、週休2日、仕事と家庭の両立、充実した業務 等
	連携	気を遣わずにコミュニケーションできる、他部署とも連携できる、(上司をはじめ、誰にでも)何でも相談できる、患者のことでディスカッションできる、なんでも自由に言いたい、聞きあえる、円滑な人間関係、地域連携、他の機関との連携、意見が言いやすい 等

## グループワークの内容

### 改善策

総合的	今日のようなWSを病院でやる、現状把握、アンケート、満足度調査、発信力アップ、求められていることを職員全員で考えてみる、価値観共有 等
人材育成	笑顔、(自分から)積極的な声掛け、あいさつ、話し合う、親睦・交流の機会(飲み会にケーション含め)増やす、みんなで育成、意識の統一、伝達方法のマニュアル化、指示を出す時間の調整、人材交流制度、病院間連携 等
業務・仕組み	効率化、業務改善、改善意見・提案を取り入れる、事務分掌見直し、ご意見箱、有給休暇の計画的付与、勤務表が公平になるよう調整、委員会や会議を減らす(効率的に行う)、会議時間の短縮、短時間勤務制度、業務の偏り是正 等
モチベーション	人事考課改善、褒めあう、感謝の言葉を伝え合う、給料アップ、能力給導入、研修機会増、定期的な面談、目標管理、研修実施・参加、継続教育、研修参加費補助、奨学金、 等
ケア・相談	メンタルケア、相談窓口設置(→フィードバック)、カウンセラー・セラピスト配置、性格・性質を知る、セクハラ・パワハラ委員会設置、パワハラ研修(特に医師の参加)、専門家の院外活用 等
その他	建て替え、広報・HP(求人サイト)の改善 等

## まとめにかえて

今回のWSの意図(目標)は、参加者全員で課題を共有し、方向性のベクトルを合わせ、具体的な改善策を模索してみようということでした。

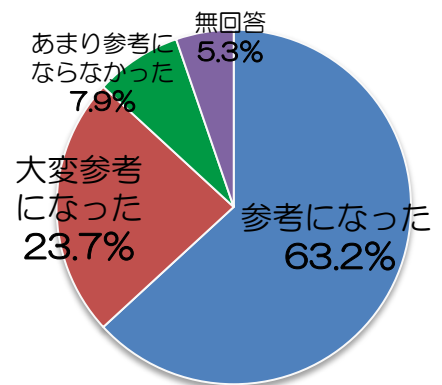
カードだけでは書かれた人の意図が正確に判断できないため、これが正確な集約とはいかないかもしれません。また時間が足りずに、十分な整理ができなかったかもしれませんが、アンケートの意見でもだされていたように、どこの病院でも共通した課題があることがうかがえまし、改善策についてもかなり具体的な意見も見られました。

ただ、当然のことながら具体的な改善については、やはり個別病院での検討、意思決定、意思統一の上、PDCAサイクルで取り組んでいくことが必要となります。

今回の研修をきっかけにして、是非各病院でもこのようなWSを実施し、具体的な改善策の検討につなげられてはいかがでしょうか。

## アンケート結果

研修の内容について、『大変参考になった』『参考になった』と回答した人を合わせると86.9%と多く、皆さんの取り組みに役立つ研修会となりました。



## 奈良県医療勤務環境改善支援センター

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町454-10 (一社) 奈良県病院協会内 4階  
TEL/FAX: 0744-22-5750 E-mail: shien.c@royal.ocn.ne.jp

支援センターについてはHPで→

奈良県医療勤務環境改善支援センター

検索